

## 平成30年度第3回学校関係者評価委員会議事録

日 時：平成31年3月25日（月）10：00～11：36

場 所：千葉経済大学 大会議室

出席者：

1	佐久間 勝彦	理事長・大学学長・短期大学部学長・高校校長
2	佐久間 美羊	副理事長・准教授
3	小滝 敏之	常任理事・特任教授
4	大沼 徹	こども学科長・教授・評議員
5	飯島 一生	高校副校長・評議員
6	山口 博	法人事務局長・大学・短期大学部事務局長・理事・評議員
7	小針 美由紀	高校教頭・評議員
8	長谷川七三一	千葉経済大学附属高等学校同窓会会長・評議員
9	嶋田 和雄	(株)グランドアール取締役・評議員
10	水澤 健之	千葉経済大学附属高等学校父母の会会長・評議員
11	畠山 一雄	(学)畠山学園理事長・評議員
12	安田 敬一	安田教育振興会理事長・評議員
13	茂手木 直忠	医療法人社団直心会理事長・校医・産業医・評議員
14	影山 美佐子	ビジネスライフ学科長・教授・評議員
15	山田 清實	元伊藤忠エネクス取締役会長・評議員
16	小澤 慶和	短期大学部非常勤講師・評議員
17	石渡 哲彦	(株)ちばぎん総合研究所顧問・評議員
18	佐久間道子	評議員
19	栗沢 尚志	大学教授・評議員
20	高屋 和彦	大学教授・評議員
21	佐久間 達郎	評議員
22	堀 敏明	日本私立学校振興・共済事業団企画室次長・評議員
23	積田 悟	前高校副校長・評議員
24	青柳 俊一	(株)千葉興業銀行頭取・学園監事
25	植松 省自	税理士法人京葉会計事務所代表社員・学園監事

## 1. 開会のあいさつ

## 2. 理事長あいさつ

### 議題

#### 【1】平成30年度予算補正について

石井 伸 会計課課長補佐から、別添1「平成30年度資金収支補正予算書・事業活動収支補正予算書」に基づき科目ごとに当初予算に対する補正後の増減額及び増減理由の説明があった。

#### 【2】平成31年度事業計画について

山口 博 法人事務局長から別添2「平成31年度事業計画（案）」に基づき、平成30年度と異なる点を中心に学園全体及び各学校の平成31年度事業計画が説明された。

### 基本方針

建学の精神「片手に論語 片手に算盤」及び校是・校訓に基づき、教育の質の確保・向上を図り、良識と創意に満ちた感性豊かな人材の育成の実現に向けて教育研究を推進する。

学園の発展を期するために、学生・生徒数の確保と徹底したコスト抑制を行い、財務体質の健全化を図りつつ、教育環境の整備を行う。

### 平成31年度事業計画

#### 〔千葉経済学園〕

#### ●建学の精神の啓蒙

建学の精神「片手に論語 片手に算盤」について、多様な取組みを通じて周知徹底を図る。

#### ●大学・短期大学・附属高校の連携推進

「千葉経済学園 高校・短期大学・大学連携会議」を軸に、ビジネス教育、入試、進路、広報、学生生徒の諸活動等にわたって学校間の密なる機能連携を図る。

#### ●学園85周年記念事業

学園85周年記念事業として、耐震機能を強化して昨年建設に着手した新体育館は、平成31年7月からの利用活用を目指す。建設にあたっての寄附金募集に発起人、募集委員が中心になって行う。

●広報の充実強化と I R

大学・短期大学・附属高校における学生生徒の募集に係る広報に加えて、学園の教育研究についての幅広い情報発信や新たな手法による情報発信に取り組む。情報企画戦略室においては、学園内の文書資料の体系化とデジタル化及びデータベース化に取り組み、IR (Institutional Research) の推進に努める。

●ボランティア活動の推進

地域貢献という学園の使命を果たすため、2020年開催のオリンピック・パラリンピックも念頭に置きながら、昨年度学園内に設置した千葉経済学園ボランティアセンターを中心に、地域の関係団体と連携した学生生徒のボランティア活動を推進していく。

●資格取得奨励

大学・短期大学・附属高校のそれぞれにおいて各種検定・資格試験の合格を奨励し、高度の資格取得者には奨励金を授与する。

●学園監事の監査機能の充実

監事は学校法人の管理運営が適正に行われているか監査するため、財産の状況のみならず、理事の業務執行の監査にも努め、理事会、評議員会に出席するとともに、随時、学園の事業の監査を行う。また、監事を支援するため、監査法人会計士及び内部監査による監査体制を充実する。

●防災備蓄の整備

大学・短期大学・附属高校の学生生徒用に非常用食料や毛布等の防災用品を計画的に備蓄し、災害時に備えた対策を継続して推進する。

●勤怠管理システムの導入

国の施策である働き方改革の一環として、労働時間法制の見直しにより労働時間の状況を客観的に把握するよう義務づけられたことに対応するため、勤怠管理システムを導入する。

[千葉経済大学附属高等学校]

●新校舎の点検改修工事の実施

建設後14年目となる新校舎の点検改修工事を一昨年、昨年度に引き続き実施する。

●新体育館竣工と第三体育館跡地の整備

新体育館竣工後に第三体育館解体を行う。その跡地に駐輪場、駐車場を整備し、さらに緑地広場を設ける。

●学力向上のための授業内容の充実

「大学入学共通テスト」の実施も見据え、高校生に求められる資質と能力を高めるための授業内容の研究に努める。

●特進クラスの教育充実と大学進学実績の向上

特進クラスの教育の充実を引き続き図り、国公私立難関大学への進学実績を高めるとともに、多様化する大学入試にも対応した適切な進学指導を行う。

●専門科教育の充実

専門科目の教育の充実を図り、多くの資格取得を促す。また、商業教育の集大成として位置づけた課題研究の発展に努める。

●新指導要領への移行準備

新指導要領の公示を受けて、2022年度の次期指導要領への移行に向けてのカリキュラム及びICT活用の研究に着手する。

●部活動の振興

「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」に則って、適切な運営のもとに生徒の資質・能力を育成し各種大会での活躍を期すとともに、文化部においても学校内外に文化的発信ができるよう振興に努める。

●定員確保のための生徒募集活動の遂行

魅力ある高校としての広報充実を努め、より高い学力レベルの生徒や、いろいろな分野で活躍の期待される生徒の入学が実現されるように、全教職員が総力をあげて取り組む。

●いじめ及び体罰の防止に努める

「いじめ及び体罰防止対策委員会」を活かして、いじめ及び体罰の防止に積極的に取り組む。

●教員研修の充実

新規採用教員の増加を考慮し、経験年数の浅い教員への研修を計画的に実施し教員とし

での資質の向上を図る。また、教科研究授業や論語公開授業などにより、全教員が教育力の向上を目指すよう努める。

### 【3】平成31年度予算について

議長の指名により、石井 伸 会計課課長補佐から、別添3「平成31年度資金収支予算書・事業活動収支予算書」に基づき、平成30年度補正予算との対比での説明があり、科目ごとに30年度補正に対する31年度予算の増減額及び増減理由の説明が行われた。

### 【4】第3次中期財務計画について

議長の指名により、小滝 敏之 常任理事から、別添4「第3次中期財務計画」に基づき、1 中期財務計画策定の背景と趣旨、2 中期財務計画の目標と増収対策、3 中期財政計画数値の前提条件及び4 資金収支計画及び事業活動収支計画と収支差額等の概要についての説明が行われた。

### 【5】千葉経済大学附属高等学校の平成32年度学費の改定及び学則の改正について

議長の指名により、山口 博 法人事務局長から、別添10「千葉経済大学附属高等学校平成32年度学費（案）」、別添11「千葉経済大学附属高等学校学則の一部改正（案）新旧対照表」及び資料5「平成31年度千葉県内私立高校初年度納付金一覧」に基づき、平成32年度から千葉経済大学附属高等学校の学費等を別添10とおりとし学則を改正したい旨の説明が行われた。

### 【6】その他（報告事項等）

議長の指名により、飯島 一生 高等学校副校長より進路状況等についての近況報告があった。

附属高校の進路状況は、卒業生571名で大学への進学が51.7%、短期大学が11.9%、専門学校が25.9%、就職が2.9%、未定が5%で、4年生大学へいちばん多い割合で進学をしております。

#### ・意見

- ①第3次中期財務計画について人口減少化時代を向かえ早めに対応することは、非常に大事なことだと思います。
- ②学園の付加価値を如何に上げて行くかが、カギになると思います。
- ③学園85周年記念事業の募金活動について多くの方に参加していただき、寄附金が多く集まれば良いと思いますので、よろしく願います。